

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

三菱日立パワーシステムズ株式会社 呉工場安芸津工場

(2) 事業所の所在地

〒739-2403 広島県東広島市安芸津町風早3300番地

(3) 業種

他に分類されないはん用機械・装置製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成26年度を基準年度とし、平成27年度から令和1年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
非エネルギー起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
メタン				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
一酸化二窒素				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
その他温室効果ガス				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス実排出量総計				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガスみなし排出量												
実績に対する自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：**換算生産量**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比 (e))								
	平成26年度		令和1年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成	年度			
エネルギー起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
非エネルギー起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
メタン				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
一酸化二窒素				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
その他温室効果ガス				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
温室効果ガス排出量総計				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	147.6		140.2	-5.0	143.3	2.9	137.3	7.0	153.0	-3.7	182.8	-23.9	100.0
実績に対する自己評価	平成29年度に引き続き平成30年度も原単位は悪化したが、換算生産量が前年度比12%減少する中、高エネルギー使用の焼成炉の稼働が続いた影響、及び標準触媒の5倍エネルギーを消費するセラミック触媒の生産が全体の5%を占めたためエネルギー使用量が増加したため。また、安芸津工場全体のエネルギー使用量の20%を占める実験、事務部門の比重が大きくなり実態と乖離しているため原単位分母を改訂し、令和1年度より総労働時間に変更する。												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電力使用量の削減	CO2排出6.6t 削減効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新工場建屋天井照明のLED化 ・コンプレッサー元圧減圧(6.0→5.5MPa) ・メタルラスブース冬季空調設定見直し
2	灯油使用量の削減	灯油使用量1%相当の合理化	<ul style="list-style-type: none"> ・1号～3号焼成炉運転の集約調整実施
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー管理委員会(5回/年)の開催 ・昼休み休憩時(45分/日)消灯実施 ・クールビズ、ウォームビズへの取組み
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。